



2021年8月30日

各位

会社名 日本精鉱株式会社  
代表者名 代表取締役社長 渡邊 理史  
(コード番号 5729 東証第2部)  
問合せ先 常務取締役企画管理部長 若林 武則  
(TEL 03-3235-0021)

### 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月14日に公表しました2022年3月期第2四半期累計期間及び通期業績予想並びに配当予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 業績予想の修正について

##### (1)2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 6,560	百万円 830	百万円 810	百万円 560	円 銭 229.46
今回修正予想(B)	8,700	1,300	1,300	900	368.78
増減額(B-A)	2,140	470	490	340	—
増減率(%)	32.6	56.6	60.5	60.7	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	4,931	484	484	337	138.09

##### (2)2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 12,700	百万円 1,320	百万円 1,290	百万円 880	円 銭 360.59
今回修正予想(B)	15,800	1,800	1,760	1,200	491.71
増減額(B-A)	3,100	480	470	320	—
増減率(%)	24.4	36.4	36.4	36.4	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	11,247	1,194	1,207	813	333.40

(3)2022年3月期通期個別業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,900	百万円 380	百万円 560	百万円 420	円 銭 172.10
今回修正予想(B)	7,200	540	770	590	241.76
増減額(B-A)	1,300	160	210	170	—
増減率(%)	22.0	42.1	37.5	40.5	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	4,446	101	310	214	88.00

(4)修正の理由

当社グループを取り巻く事業環境は、電子機器産業の堅調さに加え、海外経済の回復を背景とした輸出の増加や設備投資の持ち直しなどを受けて、自動車や電気機器などの製造業の生産活動が回復基調となり、アンチモン事業及び金属粉末事業共に、好調な販売が継続しており、原料金属相場も堅調に推移していることから、第2四半期累計連結業績予想を修正いたします。

景気の先行きにつきましては、新型コロナウイルス感染症の感染再拡大や金融市場の変動などが与える影響もあり、不透明な状況が続くとみられております。通期業績予想につきましては、第2四半期累計連結業績予想の修正を踏まえ、業績予想を修正いたします。

2. 配当予想の修正の内容について

(1)2022年3月期配当予想の修正の内容

	1株当たり年間配当金		
	第2四半期末	期末	年間合計
前回予想 (2021年5月14日公表)	40円00銭	40円00銭	80円00銭
今回修正予想	50円00銭	50円00銭	100円00銭
当期実績			
前期実績 (2021年3月期)	25円00銭	40円00銭	65円00銭

(2)修正の理由

当社は、株主の皆様への安定した利益還元を経営上の重要政策の一つとして位置付けておりますので、2022年3月期の配当予想につきましては、業績予想の修正を踏まえ、当社が目安とする連結配当性向、当社を取り巻く経営環境、業績、事業投資計画、財務状況などを総合的に勘案し、前回予想を修正いたします。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績、配当は今後の様々な要因によりこれらの予想と異なる可能性があります。

以上